

| 行政事業レビューシート (文部科学省) | | | | | | |
|------------------------------------|--|--|----------------|-------------------------------------|------------------|--------|
| 予算事業名 | 留学生交流支援制度 | | 事業開始年度 | 平成20年度 | 作成責任者 | |
| 担当部局庁 | 高等教育局 | | 担当課室 | 学生・留学生課 留学生交流室 | 留学生交流室長 水見谷直紀 | |
| 会計区分 | 一般会計 | | 上位政策 | 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進 国際交流の推進 | | |
| 根拠法令 (具体的な 条項も記載) | - | | 関係する計 画、通知等 | - | | |
| 事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内) | 我が国の大学が諸外国の大学と学生交流に関する協定等を締結し、それに基づき、学生の派遣、受け入れを行う場合に、当該学生を支援することにより、留学生交流の一層の拡充を図り、我が国と諸外国との相互理解と友好親善を増進するとともに、我が国大学の国際化・国際競争力強化に資することを目的とする。 また、あわせて、諸外国の大学へ留学する日本人学生等に対し、教育研究活動に必要な経費を支援することにより、国際的にも指導的立場で活躍できる優秀な人材の育成及び我が国の国際化・国際競争力強化に資することを目的とする。 | | | | | |
| 事業概要 (5行程度以 内。別添可) | (1)留学生受入(短期):諸外国の大学等に在籍しながら、大学間交流協定等に基づき我が国へ短期留学(3年以上1年以内)する者(大学院生、学部生、短期大学生) (2)留学生派遣(短期):日本の大学等に在籍しながら、大学間交流協定等に基づき諸外国の大学に短期留学(3年以上1年以内)する者(大学院生、学部生、短期大学生) (3)留学生派遣(長期)【平成21年度から】:日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者で、「修士」または「博士」の学位取得を目指し留学(1年以上)する者 に対し、(独)日本学生支援機構を通じ、(1)奨学金及び留学準備金、(2)奨学金、(3)奨学金及び授業料を支援する。 (独)日本学生支援機構へ定額補助) | | | | | |
| 実施状況 | (1)留学生受入(短期):平成21年度 4,242人、平成20年度 1,981人 (2)留学生派遣(短期):平成21年度 2,661人、平成20年度 627人 (3)留学生派遣(長期)【平成21年度から】:平成21年度 57人 | | | | | |
| 予算の状況 (単位:百万円) | | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度要求 |
| | 予算額(補正後) | - | 1,768 | 5,358 | 2,400 | 5,492 |
| | 執行額 | - | 1,768 | 4,166 ※1 | | |
| | 執行率 | - | 100.0% | 77.8% | | |
| 総事業費(執行ベース) | - | 1,768 | 4,166 | | | |
| 自己点検 | 支出先・ 使途の把 握水準・ 状況 | ・事業年度毎に法人から提出される実績報告書等において、支出先・使途を把握し、補助金の使用状況や事業目的との整合性について確認を行っている。 ・また、必要に応じて現地調査を実施したり、実績報告書等のみでは確認が不十分な場合に契約関係書類を別途個別に提出させる等により、支出先・使途の把握を万全のものとしている。 | | | | |
| | 見直しの 余地 | ・募集要項、Q&A、作成書類様式、広報資料、事務手続きの手引き、応募者・採用者の状況(データ)、関連規程等の関連情報については、日本学生支援機構のホームページにおいて広く公開することにより、全国の大学をはじめ、留学を希望する者に対し、周知を図っている。 ・今後、日本人学生の海外留学の拡大と留学生受入れ環境の充実のため、当該事業の充実を図っていくこととしており、必要に応じた見直しを図っていく。 | | | | |
| 予算監 視の 所 見 率 化 | 1. 事業評価の観点：この事業は、留学生交流支援事業に要する経費の独立行政法人日本学生支援機構に対する補助事業であり、実施体制・手法の見直しの観点から検証を行う。 2. 所 見：本事業で受入れた外国人学生及び派遣した日本人学生の受入・派遣後のフォローアップを行い、事業の成果を検証し、その結果を今後の留学生政策に活用するよう努めるべきである。また、本事業を実施する独立行政法人日本学生支援機構に対し、引き続き効率的な事務を行うよう指導すべきである。 | | | | | |
| 補 記 | ※1 平成21年度予算額のうち、1,192百万円は、次年度に繰越。 | | | | | |

文部科学省
4,166百万円

(独)日本学生支援機構が行う我が国の高等教育機関へ留学する外国人留学生及び我が国から諸外国の高等教育機関へ留学する日本人学生等への支援事業に必要な経費を補助。

【補助】

A. (独)日本学生支援機構
4,166百万円

我が国の大学が、諸外国の大学と学生交流に関する協定等を締結し、それに基づき3か月以上1年以内の期間、諸外国の大学から我が国へ短期留学する者及び我が国の大学から諸外国の大学に短期留学する者、並びに諸外国の大学で学位を取得するために1年以上の期間、我が国から長期留学する者を支援する。

【奨学金等】

B. 学生
全6,960名 4,166百万円

受入及び派遣学生等に対して奨学金等を支給。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

| A. (独)日本学生支援機構 | | | E. | | |
|----------------|-------|-------------|----|----|-------------|
| 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) |
| 事業費 | 奨学金 | 3,595 | | | |
| 事業費 | 授業料 | 283 | | | |
| 事業費 | 留学準備金 | 288 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | | 4,166 | 計 | | |
| B. 学生A | | | F. | | |
| 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) |
| 事業費 | 奨学金 | 1 | | | |
| 事業費 | 授業料 | 3 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | | 4 | 計 | | |
| C. | | | G. | | |
| 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | | | 計 | | |
| D. | | | H. | | |
| 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | | | 計 | | |

「複数支出先ブロック」の支出先一覧(上位10名)

B. 学生

| | 支出先 | 支出額(百万円) |
|----|-----|----------|
| 1 | 学生A | 4 |
| 2 | 学生B | 3 |
| 3 | 学生C | 3 |
| 4 | 学生D | 3 |
| 5 | 学生E | 3 |
| 5 | 学生F | 3 |
| 7 | 学生G | 3 |
| 8 | 学生H | 3 |
| 9 | 学生I | 3 |
| 10 | 学生J | 3 |
| | その他 | 4,135 |
| 合計 | | 4,166 |